

報道関係者各位

2026 年 1 月 27 日

日本セルヴィエ株式会社

ボラニゴ®が複数の地域でガリアン賞を受賞

本資料は、当社関連の最新情報を報道関係の方へ提供することを目的としており、記載されている医薬品の情報は、開発中や日本未発売のものを含め、いかなる医薬品のプロモーションや広告、医学的アドバイスを目的とするものではありません。また、掲載されているプレスリリースの内容は発出時当時の情報です。

本資料は、Servier（フランス）が 2025 年 12 月 8 日に発表したプレスリリースを和訳・編集し、日本語の参考資料として提供するものであり、表現や内容については英語/フランス語原文が優先されます。

原文（英語）は <https://servier.com/private/bfc44e406af0f5> をご覧ください。

- ボラニゴが、オーファン/希少疾患部門における最優秀製品として、米国ガリアン賞、ポーランドガリアン賞、およびガリアン・ブリッジ賞を受賞
- これら複数の地域での受賞は、ボラニゴが神経膠腫（グリオーマ）患者さんにもたらす治療上の進展が評価されたものです

フランス、シュレーヌ、2025 年 12 月 8 日 – 非営利財団によって運営される独立系グローバル製薬グループであるセルヴィエは本日、ボラニゴ（一般名：ボラシデニブ クエン酸水和物）がストックホルムで開催された授賞式において、オーファン/希少疾患部門における最優秀製品として、この度新設された 2025 年ガリアン・ブリッジ賞を受賞したことを発表しました。ガリアン・ブリッジ賞は、北欧諸国におけるライフサイエンス分野の優れたイノベーションと、オーストリア、イスラエル、オランダ、ポルトガル、スペインなどの主要な欧州および中東諸国のバイオ医薬品コミュニティとの連携を評価するものです。

これに先立ち、セルヴィエはボラニゴがオーファン/希少疾患部門における最優秀製品として、米国ガリアン賞（Prix Galien USA Award）およびポーランドガリアン賞（Prix Galien Poland Award）を受賞したことも発表しました。

ガリアン賞は、製薬、バイオテクノロジー、医療技術、デジタルヘルス分野における画期的な製品と優れた研究チームを称える賞です。

グローバルメディカル&ペイシエントアフェアーズ担当エグゼクティブ・バイスプレジデントのアルノー・ラルエットは、「複数の国でこのような権威ある賞を受賞できたことを大変光栄に思います。ボラニゴが世界中の神経膠腫患者さんにもたらし得る科学的進歩が認められました」と述べるとともに、「これは、治療を必要とするすべて

の人々ためにプレジジョン・オンコロジーを推進し続けているセルヴィエのイノベーションと患者さんへのコミットメントが評価されたことを示すものです」と語っています。

ボラニゴは、12歳以上の手術歴のあるグレード2の *IDH1* または *IDH2* 遺伝子変異陽性の星細胞腫または乏突起膠腫の治療薬として、米国、カナダ、オーストラリア、イスラエル、アラブ首長国連邦、サウジアラビア、スイス、ブラジル、英国、日本、および欧州（EU 27 カ国およびアイスランド、リヒテンシュタイン、ノルウェー）で販売承認を取得しています*。

*国内においては、以下の効能又は効果に対して承認を取得しています。

IDH1 又は *IDH2* 遺伝子変異陽性の神経膠腫

セルヴィエグループについて

セルヴィエは、非営利財団によって運営される独立系グローバル製薬企業であり、患者さんに対して意義のある社会的影響を創出し、持続可能な世界への貢献を使命としています。その独自のガバナンスモデルは、グループの独立性を確保しながら、長期的なイノベーションを支援し、利益の100%をグループの発展に再投資しています。

高血圧および静脈疾患における世界的リーダーであり、心血管代謝分野の主要プレイヤーであるセルヴィエは、慢性疾患を持つ患者さんを支援し、患者さんのアドヒアランスとコントロールを優先事項とすることを含むホリスティックアプローチを通じて、日々の生活を改善するためのイノベーションを推進しています。また、希少がん分野におけるリーディング・カンパニーとなることを目指しており、そのためグループは研究開発予算の約70%をこの分野に充てています。プレジジョンメディシンを活用することで、セルヴィエはより標的を絞り、より効果的な治療法を開発しています。

オンコロジーにおける成功を基盤に、セルヴィエは将来の成長の重要な推進力である神経疾患の分野にも進出しています。セルヴィエグループは、患者さんのプロファイリングに基づき、プレジジョンメディシンによる標的治療薬に注力しています。

高品質で経済的負担の少ないケアへのアクセスを拡大するため、セルヴィエは、フランス、東欧、ブラジルでは幅広いジェネリック医薬品も提供しています。すべての活動において、そして医薬品ライフサイクルのあらゆる段階で、セルヴィエグループは患者さんの声を取り入れています。

フランスに本社を置くセルヴィエは、約140カ国で事業を展開しており、22,000人以上の従業員を擁しています。2023-2024年は59億ユーロの収益を達成しました。

グループのウェブサイトの詳細をご覧ください：servier.com

ソーシャルメディアでフォローしてください：[LinkedIn](#), [Facebook](#), [X](#), [Instagram](#)

本件に関するお問い合わせ先

laura.visserias.part@servier.com

参考

1. Mellinghoff, I. K., van den Bent, M. J., Blumenthal, D. T., Touat, M., Peters, K. B., Clarke, J., Mendez, J., Yust-Katz, S., Welsh, L., Mason, W. P., Ducray, F., Umemura, Y., Nabors, B., Holdhoff, M., Hottinger, A. F., Arakawa, Y., Sepulveda, J. M., Wick, W., Soffietti, R., ... Cloughesy, T. F. (2023). Vorasidenib in *idh1*- or *IDH2*-mutant low-grade glioma. *New England Journal of Medicine*, 389(7), 589–601. <https://doi.org/10.1056/nejmoa2304194>
2. Louis DN, Perry A, Wesseling P, Brat DJ, Cree IA, Figarella-Branger D, Hawkins C, Ng HK, Pfister SM, Reifenberger G, Soffietti R, von Deimling A, Ellison DW. The 2021 WHO Classification of Tumors of the Central Nervous System: a summary. *Neuro Oncol*. 2021 Aug 2;23(8):1231-1251. doi: 10.1093/neuonc/noab106. PMID: 34185076; PMCID: PMC8328013.